

令和5年4月12日

保護者様

横浜市立岡村小学校
学校長 川村 真弘

環境に配慮した給食用牛乳の紙パックの導入等について

日頃から、本校の教育活動にご理解・ご支援を賜りありがとうございます。

さて、子どもたちが給食で飲む牛乳について、今年度から横浜市立小学校の約半数の学校で、ストローを使用しなくても飲むことができる形状の紙パックが導入されることになり、本校もその対象となりました。これは、近年、プラスチックによる海洋汚染等が世界規模で問題となり、排出量の削減に向けた取組が求められていることを踏まえて行われる取組です。子どもたちにとって身近な給食における取組を通じて、子どもたちが環境についてより深く考える機会にできればと考えています。

具体的な対応は次のとおりとなります。新たな取組となりますので、ご心配等ありましたらご相談ください。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

<実施内容>

- ・牛乳の紙パックを、ストローレス紙パックに変更します。
(これまでと同じ三角屋根型でストロー差込口もありますが、口が開けやすく衛生面も考慮されており、直接飲むことができる紙パックです。)
- ・牛乳を飲む際、紙パック上部を手で空けて、ストローを使用せずに直接開封部から飲むようになります。
- ・ただし、低学年や個別支援学級については、開ける際にこぼしてしまうことも心配されますので、引き続きストローを使用することにします。(その際のストローにも、バイオマス配合ストローを使用し、環境に配慮した取組を進めます。)

※当分の期間、上記の方法に従って実践し、状況により変更する場合があります。

横浜市立岡村小学校
電話 045-752-3443